



第71期 報告書

2017.3.1 ▶ 2018.2.28

株式会社 オンワードホールディングス

証券コード 8016



代表取締役会長 廣内 武



代表取締役社長 保元 道宣

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2018年2月28日をもちまして、第71期の事業年度を終了いたしました。ここに第71期報告書をお届けし、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

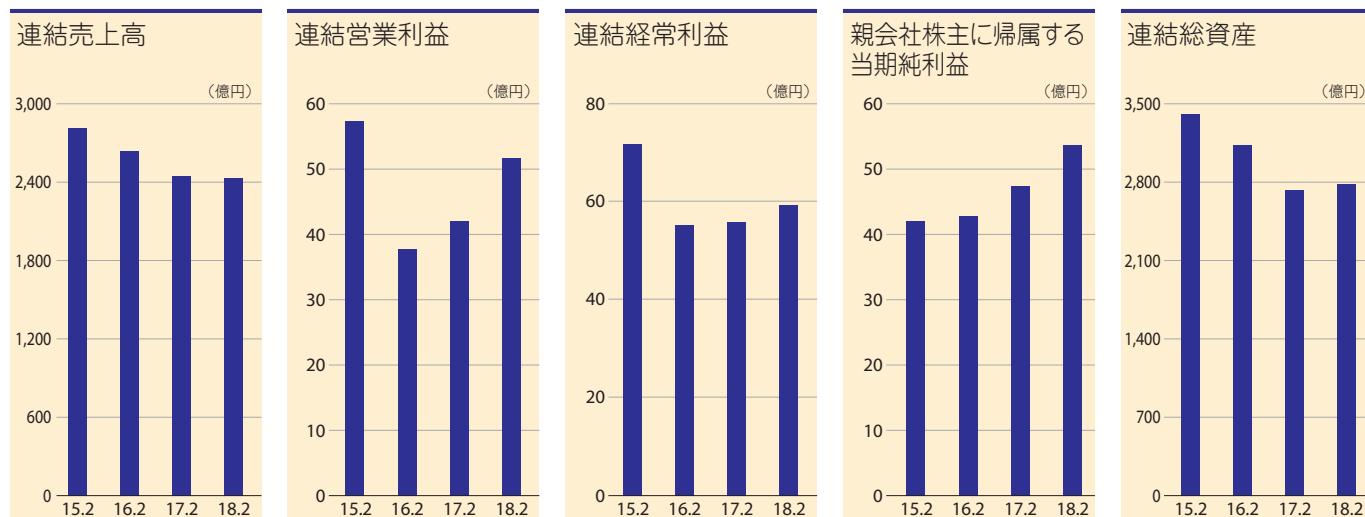
当社グループは、「人々の生活に潤いと彩りを与えるおしゃれの世界」を事業領域に定め、「ファッション」を生活文化として提案することによって新しい価値やライフスタイルを創造し、人々の豊かな生活づくりへ貢献することを経営理念としております。

第71期におきましては、基幹ブランドの商品価値向上や顧客サービスの拡充による収益拡大をはかるとともに、Eコマースなどの高い収益性と成長性の見込める事業を強化するなど、事業の選択と集中を引き続き推進いたしました。

また、株主優待制度の見直しを行い、従来の優待内容に加えて、弊社株式を100株以上保有される株主の皆様を対象に、当社グループ公式通販サイト「オンワード・クローゼット」を利用した新たなご優待をスタートいたします。

今後も、株主の皆様をはじめ、全てのステークホルダーにご満足頂ける質の高い商品、サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

財務ハイライト



(百万円)

	2015.2	2016.2	2017.2	2018.2
連結売上高	281,501	263,516	244,900	243,075
連結営業利益	5,731	3,778	4,203	5,167
連結経常利益	7,162	5,504	5,577	5,928
親会社株主に帰属する当期純利益	4,204	4,278	4,744	5,366
連結総資産	340,854	313,454	273,226	278,133
連結純資産	185,315	172,337	165,670	168,152
連結1株当たり当期純利益(円)	26.78	28.27	31.47	36.97

事業環境と業績全般について



「23区」

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策を背景に企業収益は堅調に推移し、緩やかな回復基調が見られましたが、欧米や東アジア地域における不確実性の高まりなど、先行き不透明な状況が続きました。

当アパレル・ファッション業界におきましては、気温の影響などを受け季節需要が盛り上がるなど回復の兆しも見られましたが、衣料品に関する消費者の節約志向は依然として強く、総じて厳しい状況が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは当連結会計年度を2年目とする中期経営計画の実行に取り組んでおり、

基幹ブランドの商品価値向上や顧客サービスの拡充により、安定的な収益の拡大をはかるとともに、Eコマースなどの高い収益性と成長が見込める事業を強化するなど、事業の選択と集中を引き続き推進いたしました。

第71期(2018年2月期)連結業績実績

売上高	2,430億 75百万円	(前期比)	0.7%減)
営業利益	51億 67百万円	(前期比)	22.9%増)
経常利益	59億 28百万円	(前期比)	6.3%増)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	53億 66百万円	(前期比)	13.1%増)

事業セグメント別の概況



「自由区」

■アパレル関連事業

国内事業は、中核事業会社の株式会社オンワード樫山において、「23区」、「自由区」、「ジョゼフ」、「トッカ」、「エニィ スイス」をはじめとした主要ブランドが伸長し、既存ブランド全体として前年売上実績を上回りました。また同社では事業構造改革による収益性改善効果に加えて、主力ブランドのプロモーションを強化し、Eコマースの強化などの施策に継続的に取り組むことで、減収ながら増益となりました。一方、他のグループ会社では、株式会社アイランドなどの主要子会社で増収増益となり、国内

事業全体としては減収ながら増益となりました。

海外事業は、欧州における生産部門での契約形態の変更や、ラグジュアリーブランドの消費動向が厳しい状況であることなどにより減益となりました。

これにより、アパレル関連事業全体としては、減収増益となりました。



「エニィ スイス」

■その他の事業

その他の事業は、リゾート関連事業において、ゲーム周辺での情勢不安の影響により観光客が減少し、その他事業全体としても減収減益となりました。



オンワードビーチリゾートゲーム



オンワードクリエイティブセンター

次期の見通し



「カシヤマ ザ・スマートテラー」

今後の見通しについては、わが国経済は、緩やかな回復基調が見られるものの、欧州や東アジア地域の不確実性の高まり、米国の経済政策の今後の動向など懸念材料が残り、引き続き不透明な状況が続くことが予想されます。

また、当アパレル・ファッション業界については、引き続きグローバル化、デジタル化が進み、競争が激化する厳しい状況が続くと思われま。このような経営環境のなか、当社グループは基幹事業の商品価値向上や顧客サービスの拡充により安定的な収益の拡大をはかるとともに、成長が見込める分野に向けた新規ビジネスの開発を進めてまいります。

国内事業は、株式会社オンワード樫山を中心に基幹事業の収益率向上をはかる一方で、新規事業領域の拡大に取り組んでまいります。

海外事業は、欧州の生産基盤を活かしたグローバル化とアジアの戦略的な拡大を推進することにより、当社グループの成長性を高めてまいります。



「シル・サンダー」

第72期(2019年2月期)連結業績予想

売上高	2,485億円	(前期比 2.2%増)
営業利益	72億円	(前期比 39.3%増)
経常利益	73億円	(前期比 23.1%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	60億円	(前期比 11.8%増)



「J.プレス」ニューヨークイェールクラブ店

オムニチャネル進化形の新事業 オーダーメイドスーツ新ブランド 「カシヤマ ザ・スマートテーラー」の展開をスタート

株式会社オンワードパーソナルスタイルは、2017年10月、オムニチャネル進化形の新事業としてオーダーメイドスーツの新ブランド「カシヤマ ザ・スマートテーラー」の展開を開始いたしました。

「カシヤマ ザ・スマートテーラー」は、現代の「モノの買い方」に最適化したシンプルな購買フローでご提供するオムニチャネル進化形としての新事業です。店舗・訪問・ECサイトの中から販売チャネルを自由に選択することが可能で、一度ボディデータを作成すれば、専用サイトから、サイズの微調整、デザイン・素材の選択等、自分好みの一着へとカスタマイズをスムーズに行うことができます。2着目以降は採寸なしで、手軽にECサイトからの購入が可能となります。

採寸は、全国の直営ショップでの対応に加えて、スマートフォンやパソコンからの予約により、熟練フィッターを自宅やオフィスにデリバリーする「出張採寸」を採用。中心価格は5万円としながら、初めての方でもお試しいただきやすくするため、エントリー価格は3万円からに設定し、豊富なデザインパターンを取り揃えております。

また納品は、オンワードグループ自社工場における受注・準備工程のデジタル化、生産体制の見直し、パック内を乾燥状態に保つことで品質・風合いを保護しながら、工場からお客様への直接発送を可能にする圧縮パック梱包「パックランナー」の採用により、最短1週間を実現いたしました。

今後は、「カシヤマ ザ・スマートテーラー」の仕組みを活用した新商品の取扱いや、海外マーケットでの展開も視野に入れ、採寸・生産から販売までオンワードグループ自社内で完結する安心・信頼感とスピード感を強みとし、事業拡大を目指してまいります。



「カシヤマ ザ・スマートテーラー」 吉祥寺店



黒色の什器で統一された
スタイリッシュな店内



手打ち蕎麦を提供する本格日本食レストラン「円(YEN)」 2店舗目をロンドンにオープン



「円」 ロンドン店

オルロージュサンブノア UK LTD.は、2017年11月、ロンドンに手打ち蕎麦を提供する本格日本食レストラン「円 (YEN)」をオープンいたしました。

オンワードグループは生活文化企業として、2000年に日本の食文化を世界に発信することを目的とし、日本の伝統的な食と器、和の空間にこだわった蕎麦会席レストラン「円」を、パリ・サンジェルマン地区に出店いたしました。この度、2店舗目としてオープンした「円」ロンドン店は、ロンドン中心部のオフィスエリアに近接し、高級開発施設が新設された190ストランドに出店。エレガントで控えめなインテリアの店内は、1階と中2階の2層(450㎡)で構成され、

1階のレストランメインホールはオープンキッチンで、テーブル席の他、個室、寿司カウンターも備えております。

オンワードグループは、「ファッション」を生活文化として提案することで、新しい価値やライフスタイルを創造し、豊かな生活づくりに貢献することを経営理念としてまいりました。「食」の分野においてもジャパン・クオリティーを世界に発信し、人々の生活に「潤い」と「彩り」をお届けしてまいります。



パリ店のコンセプトを継承した、こだわりの和の空間と手打ち蕎麦



環境経営への取り組み

環境活動を経営施策のひとつに掲げ、地球と人々の共生をめざしたチャレンジを続けております。

リサイクル毛布4,000枚を インドネシア共和国の生活困窮者の方々を中心に寄贈

2017年10月、株式会社オンワードホールディングスは、「オンワード・グリーン・キャンペーン」で回収した衣料品から生産したリサイクル毛布4,000枚を、日本赤十字社の協力のもと、インドネシア共和国の生活困窮者の方々を中心に寄贈いたしました。

第10回目の支援活動先であるインドネシア共和国は、経済成長が続く一方で所得格差が拡大しており、同国の約2,800万人が国内貧困ライン以下で生活しております(※)。今回はベンクル州の生活困窮者の方々を中心に、孤児院や貧困層、寄宿学校のほか、公的医療施設や公的介護施設等へリサイクル毛布3,000枚を寄贈しました。また、毎年災害の影響を多く受けていることから、リサイクル毛布1,000枚を緊急救援用の備蓄として寄贈いたしました。

リサイクル毛布の寄贈は、今回の寄贈で累計29,500枚になりました。

※アジア開発銀行調べ2014年3月時点。インドネシア政府の定義では、国内貧困ラインは、月給Rp 302,735 (US\$25)すなわち、1日当たり約82セントで生活している人。



リサイクル毛布を手にする子供達

連結財務諸表

連結貸借対照表

(百万円)

	前期 2017年2月28日現在	当期 2018年2月28日現在
資産の部		
流動資産	103,572	105,977
現金及び預金	26,096	26,334
受取手形及び売掛金	26,008	25,057
商品及び製品	34,143	36,143
原材料及び貯蔵品	3,981	4,881
仕掛品	2,091	1,954
繰延税金資産	3,270	4,130
その他の流動資産	8,477	7,826
貸倒引当金	△497	△350
固定資産	169,653	172,156
有形固定資産	92,268	93,714
建物及び構築物	29,188	30,565
機械装置及び運搬具	1,012	1,061
工具器具備品	5,161	5,008
土地	46,188	47,005
その他の有形固定資産	10,718	10,072
無形固定資産	25,805	24,512
ソフトウェア	5,478	5,809
のれん	18,522	16,228
その他の無形固定資産	1,804	2,474
投資その他の資産	51,579	53,929
投資有価証券	26,233	30,490
長期貸付金	2,225	1,888
長期前払費用	579	360
繰延税金資産	8,592	6,971
差入保証金	7,308	6,728
その他の投資	7,201	7,751
貸倒引当金	△561	△260
資産合計	273,226	278,133

(百万円)

	前期 2017年2月28日現在	当期 2018年2月28日現在
負債の部		
流動負債	85,684	86,384
支払手形及び買掛金	13,960	18,059
電子記録債務	17,947	14,872
短期借入金	23,531	29,532
1年内返済予定長期借入金	13,834	5,800
未払金	4,286	2,436
未払費用	3,862	7,205
未払法人税等	1,096	2,084
未払消費税等	1,867	892
賞与引当金	967	1,051
役員賞与引当金	181	196
返品調整引当金	304	271
ポイント引当金	574	736
その他の流動負債	3,267	3,242
固定負債	21,872	23,596
長期借入金	3,418	6,818
再評価に係る繰延税金負債	2,674	2,259
退職給付に係る負債	3,987	4,141
役員退職金引当金	166	187
預り保証金	1,042	996
その他の固定負債	10,581	9,193
負債合計	107,556	109,981
純資産の部		
株主資本	169,027	168,341
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	113,071	115,798
自己株式	△24,167	△27,579
その他の包括利益累計額	△5,673	△3,732
その他の有価証券評価差額金	323	1,270
繰延ヘッジ損益	57	△74
土地再評価差額金	△6,923	△7,864
為替換算調整勘定	528	2,097
退職給付に係る調整累計額	340	838
新株予約権	779	729
非支配株主持分	1,537	2,813
純資産合計	165,670	168,152
負債及び純資産合計	273,226	278,133

連結損益計算書

(百万円)

	前期	当期
	2016年3月1日から 2017年2月28日まで	2017年3月1日から 2018年2月28日まで
売上高	244,900	243,075
売上原価	131,638	129,498
売上総利益	113,262	113,576
販売費及び一般管理費	109,059	108,409
営業利益	4,203	5,167
営業外収益	3,338	3,445
営業外費用	1,964	2,683
経常利益	5,577	5,928
特別利益	9,955	6,210
特別損失	4,552	2,109
税金等調整前当期純利益	10,980	10,029
法人税、住民税及び事業税	1,533	3,305
法人税等調整額	4,705	△63
当期純利益	4,740	6,788
非支配株主に帰属する当期純利益または 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△3	1,421
親会社株主に帰属する当期純利益	4,744	5,366

連結株主資本等変動計算書(2017年3月1日から2018年2月28日まで)

(百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額						新株 予約権	非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他の有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	30,079	50,043	113,071	△24,167	169,027	323	57	△6,923	528	340	△5,673	779	1,537	165,670
当期変動額														
剰余金の配当			△3,511		△3,511									△3,511
親会社株主に帰属 する当期純利益			5,366		5,366									5,366
自己株式の取得				△3,531	△3,531									△3,531
自己株式の処分			△69	119	50									50
土地再評価差額金の取崩			941		941									941
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						947	△131	△941	1,569	497	1,941	△50	1,276	3,167
当期変動額合計	—	—	2,726	△3,412	△685	947	△131	△941	1,569	497	1,941	△50	1,276	2,482
当期末残高	30,079	50,043	115,798	△27,579	168,341	1,270	△74	△7,864	2,097	838	△3,732	729	2,813	168,152

会社の概要(2018年2月28日現在)

社名	株式会社 オンワードホールディングス ONWARD HOLDINGS CO., LTD.
設立	昭和22年9月4日
資本金	300億79百万円
事業内容	純粋持株会社としてのアパレル、サービス、リゾート関連事業を営む傘下関係会社の経営管理およびそれに附帯する業務
従業員数	47名（連結従業員数：4,530名）
所在地	東京都中央区日本橋三丁目10番5号
主要関係会社	株式会社オンワード樺山 オンワード商事株式会社 チャコット株式会社 株式会社アイランド 株式会社クリエイティブヨーコ 株式会社オンワードグローバルファッション 株式会社オンワードクリエイティブセンター 株式会社オンワードライフデザインネットワーク 株式会社オーアンドケー オンワードラグジュアリーグループS.P.A. ジョゼフLTD. ジェイプレスINC. 恩瓦徳時尚貿易（中国）有限公司 オンワードビーチリゾートガムINC.

取締役および監査役(2018年5月24日現在)

代表取締役会長	廣内 武
取締役副会長	吉沢正明
代表取締役社長	保元道宣
専務取締役	一瀬久幸
専務取締役	大澤道雄
取締役	中村嘉秀
取締役	川本 明
常勤監査役	青山 仁
常勤監査役	吉里博一
監査役	矢部丈太郎
監査役	大橋一章

(注) 1. 取締役 中村嘉秀、川本明の両氏は、社外取締役です。
2. 監査役 矢部丈太郎、大橋一章の両氏は、社外監査役です。

株式情報

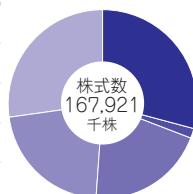
株式の状況(2018年2月28日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	167,921,669株
株主数	10,778名

(注)発行済株式の総数には、自己株式25,406千株が含まれております。

所有者別株式分布状況

金融機関	49,043千株	29.2%	
証券会社	3,041	1.8	
その他の法人	33,963	20.2	
外国法人等	36,422	21.7	
個人・その他	45,452	27.1	



(注)個人・その他には、自己株式が含まれております。

大株主(上位10社)

株主名	持株数	持株比率
公益財団法人榎山奨学財団	8,710千株	6.1%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	6,249	4.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,830	4.0
BNYMSANV AS AGENT/CLIENTS LUX UCITS NON TREATY 1	5,396	3.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,898	3.4
日本生命保険相互会社	4,671	3.2
オンワードホールディングス取引先持株会	4,662	3.2
第一生命保険株式会社	4,200	2.9
STATE STREET LONDON CARE OF STATE STREET BANK AND TRUST, BOSTON SSBTC A/C UK LONDON BRANCH CLIENTS- UNITED KINGDOM	3,097	2.1
株式会社三井住友銀行	2,931	2.0

(注) 1. 当社は自己株式25,406千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

2. 持株比率は、自己株式25,406千株を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	上場証券取引所	東京・名古屋証券取引所 市場第1部
基準日	定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日	公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
定時株主総会	毎年5月中	公告掲載URL	http://www.onward-hd.co.jp/
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社	単元株式数変更のお知らせ	当社では、株式の流動性向上などを目的に、2017年12月1日をもって、単元株式数を1,000株から100株に変更いたしました。単元株式数の変更により株主の皆様に行っていただくお手続きの必要はございません。
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部		



当冊子についてのお問い合わせ先

株式会社 オンワードホールディングス

〒103-8239 東京都中央区日本橋3-10-5

TEL.03-4512-1020



この報告書は環境に配慮した
植物油インキを使用しています。